慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

初級（小学生）100語

□ 1 **朝飯前**
非常に簡単にできること

□ 2 **足がすくむ**
こわさやきんちょうで、足が動かなくなる

□ 3 **足が棒になる**
歩きすぎて足がこわばり、疲れてしまう

□ 4 **足並みをそろえる**
物事を進めるときに、歩調や態度を合わせる

□ 5 **足を運ぶ**
ある目的のために、わざわざその場所へ行く

□ 6 **足を引っ張る**
仲間の成功や前進をじゃまする

□ 7 **頭が下がる**
相手の行いに感心して尊敬する

□ 8 **頭に来る**
腹が立ってがまんできない

□ 9 **頭を抱える**
どうすればよいか分からず困る

□ 10 **油を売る**
仕事や用事の途中でむだ話をして時間をすごす

□ 11 **板につく**
その仕事や服装が、その人にぴったり合っていること

□ 12 **腕が上がる**
技術や能力が上達する

□ 13 **腕が鳴る**
自分の実力を試したくて、うずうずする

□ 14 **腕を磨く**
技術や能力をさらに高めるように努力する

□ 15 **馬が合う**
相手と気が合って、仲良くできる

□ 16 **うり二つ**
二つのものが、見分けがつかないほどよく似ている

□ 17 **雲泥の差**
非常に大きな違いがあること

□ 18 **大きな顔をする**
いばった態度をとる

□ 19 **折り紙付き**
品質や価値が確かであると保証されていること

□ 20 **顔が広い**
多くの人と知り合いで、交際範囲が広い

□ 21 **顔から火が出る**
恥ずかしさで顔が真っ赤になる

□ 22 **顔に泥を塗る**
恥をかかせて名誉を傷つける

□ 23 **肩の荷が下りる**
責任や負担から解放されてほっとする

□ 24 **肩を落とす**
がっかりして元気をなくす

□ 25 **肩を並べる**
実力などが同じくらいになる

□ 26 **肩を持つ**
味方をしてひいきする

□ 27 **気が合う**
考え方や好みが同じで、仲良くできそうだと感じる

□ 28 **気が重い**
これからすることを考えると、ゆううつで気が進まない

□ 29 **気が長い**
のんびりしていて、長い時間でもがまん強く待てる

□ 30 **気が短い**
すぐにいらいらして、がまん強く待つことができない

□ 31 **木で鼻をくくる**
相手に対して、ひどく冷淡な態度をとる

□ 32 **気を許す**
相手を信頼して、警戒する気持ちをなくす

□ 33 **口がうまい**
相手をその気にさせるような話し方が上手である

□ 34 **口が堅い**
秘密をしっかりと守り、簡単にはしゃべらない

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

初級（つづき）

- □ 35 **口が軽い**
  秘密を守れず、何でもすぐにしゃべってしまう
- □ 36 **口が滑る**
  言ってはいけないことを、うっかりしゃべってしまう
- □ 37 **口が悪い**
  言葉づかいが荒く、人を傷つけるようなことを言う
- □ 38 **口をそろえる**
  大勢の人が、みんな同じことを言う
- □ 39 **口を挟む**
  他人の話の途中に割り込んで意見を言う
- □ 40 **犬猿の仲**
  非常に仲が悪く、顔を合わせれば争う関係
- □ 41 **さじを投げる**
  見込みがないとあきらめて、対処をやめる
- □ 42 **舌が回る**
  次から次へとよくしゃべる
- □ 43 **舌を巻く**
  あまりのすごさに感心して言葉を失う
- □ 44 **白羽の矢が立つ**
  多くの人の中から選ばれること
- □ 45 **スズメの涙**
  ごくわずかな量のこと
- □ 46 **図に乗る**
  調子に乗って、つけあがること
- □ 47 **棚に上げる**
  自分の欠点や失敗を問題にせず、知らん顔をする
- □ 48 **土をつける**
  負けさせる、敗北させる
- □ 49 **手塩にかける**
  自分で直接世話をして大切に育てる
- □ 50 **手に汗をにぎる**
  見たり聞いたりして、はらはらどきどきする
- □ 51 **手のひらを返す**
  態度や言動が急にがらりと変わる
- □ 52 **手も足も出ない**
  相手が強すぎて、どうすることもできない
- □ 53 **手を打つ**
  問題に対して、解決するための対策を立てる
- □ 54 **手を貸す**
  仕事や作業の手伝いをする
- □ 55 **手を抜く**
  やるべきことを省略していい加減にする
- □ 56 **手を焼く**
  あつかい方が分からず困る
- □ 57 **頭角を現す**
  才能や実力が認められ始める
- □ 58 **虎の子**
  大切にしていて手放さないもの
- □ 59 **鳥肌が立つ**
  恐怖や寒さ、感動などで皮膚がぶつぶつになる
- □ 60 **二の足を踏む**
  ためらって、なかなか決心がつかない
- □ 61 **二の句が継げない**
  あきれたり驚いたりして、次の言葉が出てこないこと
- □ 62 **二の舞**
  前の人と同じ失敗を繰り返すこと
- □ 63 **猫の手も借りたい**
  非常に忙しくて、誰でもいいから手伝ってほしい状態である
- □ 64 **猫をかぶる**
  本性を隠しておとなしく見せかける
- □ 65 **根も葉もない**
  全く根拠がないこと
- □ 66 **のどから手が出る**
  欲しくてたまらない様子
- □ 67 **鼻が高い**
  誇らしく思って自慢に感じる
- □ 68 **鼻であしらう**
  相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

初級（つづき）

- □ 69 **鼻にかける**
  自分の才能や自慢できることを得意になって見せびらかす
- □ 70 **鼻を折る**
  相手の自信や誇りをくじいて、恥をかかせる
- □ 71 **腹黒い**
  心の中に悪い考えを持っている
- □ 72 **腹を決める**
  迷うのをやめて、あることを実行しようと決心する
- □ 73 **腹を立てる**
  怒りの感情をあらわにする
- □ 74 **腹を割って話す**
  隠し事をしないで、本心をありのままに話す
- □ 75 **火に油を注ぐ**
  勢いの激しいものに、さらに勢いを加えるようなことをする
- □ 76 **火を見るより明らか**
  疑う余地がないほどはっきりしている
- □ 77 **骨が折れる**
  仕事などが困難で苦労する
- □ 78 **骨を折る**
  相手のために一生けん命努力する
- □ 79 **水に流す**
  過去のいざこざや嫌なことをなかったことにする
- □ 80 **水を差す**
  順調に進んでいることをじゃまする
- □ 81 **耳が痛い**
  自分の欠点や弱点を指摘されて、聞くのがつらいこと
- □ 82 **耳にタコができる**
  同じことを何度も聞かされてうんざりする
- □ 83 **耳を傾ける**
  相手の話を熱心に聞こうとすること
- □ 84 **耳をそろえる**
  必要な金額をすべて用意する
- □ 85 **虫がいい**
  自分の都合ばかり考えていて、身勝手である
- □ 86 **虫の知らせ**
  悪いことが起こるような予感がすること
- □ 87 **胸が熱くなる**
  感動して、こみ上げてくるものがある
- □ 88 **胸がはずむ**
  期待や喜びで心がわくわくする
- □ 89 **胸を借りる**
  自分より実力が上の相手に練習の相手をしてもらう
- □ 90 **胸をなでおろす**
  心配がなくなって、ほっと安心する
- □ 91 **胸を張る**
  自信満々で堂々とした態度をとる
- □ 92 **目が高い**
  すぐれたものを見分ける力がある
- □ 93 **目がない**
  あるものに夢中になるほど好きだ
- □ 94 **目が回る**
  めまいがする。また、とてもいそがしいこと
- □ 95 **目から鱗が落ちる**
  何かのきっかけで、急に物事の道理がよく分かるようになること
- □ 96 **目を疑う**
  信じられないものを見て驚く
- □ 97 **目を皿にする**
  何かを見つけようとして、目を大きく見開いて熱心に見ること
- □ 98 **目を三角にする**
  怒って、目を吊り上げて険しい表情をすること
- □ 99 **目を白黒させる**
  おどろいたり苦しんだりしてあわてる
- □ 100 **目を丸くする**
  おどろいて目を大きく見開く

中級（テスト・中学受験）150語

- □ 1 **青写真**
  将来の計画や見通し

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

中級（つづき）

□ 2 **青菜に塩**
元気がなくなり、しょげ返っている様子

□ 3 **揚げ足を取る**
相手の言い間違いや失言を捉えてからかう

□ 4 **足が出る**
予算を超えて赤字になる

□ 5 **足元を見る**
相手の弱みにつけ込む

□ 6 **足を洗う**
悪い仲間や仕事から縁を切る

□ 7 **頭が固い**
考えが凝り固まっていて、融通がきかない

□ 8 **頭が切れる**
非常に頭の回転が速く、鋭い判断力がある

□ 9 **頭を悩ます**
ある問題について、どうすればよいかと思い苦しむ

□ 10 **頭を冷やす**
興奮を鎮めて冷静になる

□ 11 **板挟みになる**
対立する二人の間で、どちらにもつけずに困る

□ 12 **一か八か**
結果がどうなるか分からないが、運を天に任せてやってみること

□ 13 **一目置く**
相手が自分より優れていると認め、敬意を払う

□ 14 **一線を画す**
あるものと他のものとの間に、はっきりとした境界を設ける

□ 15 **糸を引く**
裏から人を操って物事を動かす

□ 16 **腕によりをかける**
実力を発揮しようと意気込んで準備する

□ 17 **腕を振るう**
持っている能力や技術を十分に発揮する

□ 18 **鵜呑みにする**
物事の真偽を確かめずに、そのまま受け入れる

□ 19 **上の空**
他のことに心が奪われていて、注意が集中していない状態

□ 20 **襟を正す**
気持ちを引き締めて真剣な態度になる

□ 21 **お茶を濁す**
その場しのぎの言動でごまかす

□ 22 **折り合いをつける**
互いに譲り合って妥協点を見つける

□ 23 **顔色をうかがう**
相手の機嫌や様子を気にして、自分の言動を決める

□ 24 **顔が売れる**
広く知れ渡って有名になる

□ 25 **顔が立つ**
世間に対して面目が保たれる

□ 26 **顔を出す**
人前に出て活動に参加する、または短時間訪問する

□ 27 **顔をつなぐ**
知人との関係を保つために、時々会ったり連絡をとったりする

□ 28 **顔を潰す**
相手の面目を失わせるようなことをして恥をかかせる

□ 29 **肩入れする**
特定の側をひいきして、援助や支持をする

□ 30 **肩身が狭い**
世間に対して面目が立たず、引け目を感じる

□ 31 **閑古鳥が鳴く**
客が来ず、商売がひっそりとしていて寂しい様子だ

□ 32 **間髪を容れず**
少しの時間もおかずに、すぐに行うさま

□ 33 **気が置けない**
遠慮する必要がなく、親しく付き合える

□ 34 **気が引ける**
相手に対して申し訳なく思い、自信がなくなる

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

中級（つづき）

- □ 35 **気骨がある**
  自分の信念を曲げない強さがあること
- □ 36 **気に留める**
  注意を払って、心にとどめておく
- □ 37 **肝に銘じる**
  深く心に刻み込んで忘れないようにする
- □ 38 **肝を冷やす**
  思いがけない危険にひやりとする
- □ 39 **気を落とす**
  期待外れの結果にがっかりして元気をなくす
- □ 40 **気を配る**
  あれこれと細かい点まで注意を払う
- □ 41 **気を抜く**
  緊張をゆるめて油断する
- □ 42 **気をもむ**
  結果がどうなるか心配して落ち着かない
- □ 43 **琴線に触れる**
  良いものや感動的なものに触れて心が動かされる
- □ 44 **釘を刺す**
  後で言い逃れができないように念を押す
- □ 45 **口裏を合わせる**
  前もって相談し、言う内容を一致させる
- □ 46 **口が重い**
  口数が少なく、あまりしゃべらない
- □ 47 **口車に乗る**
  相手の巧みな言葉にだまされる
- □ 48 **口火を切る**
  物事を始めるきっかけを作る
- □ 49 **口を利く**
  言葉を発する、または仲立ちや紹介をする
- □ 50 **口を切る**
  話し合いなどで、最初に発言する
- □ 51 **口を酸っぱくする**
  同じことを何度も繰り返し注意する
- □ 52 **口を出す**
  他人の事柄に干渉したり意見を言ったりする
- □ 53 **口を閉ざす**
  何も言わないようにする
- □ 54 **首が回らない**
  借金などが多すぎて、お金のやりくりがつかない
- □ 55 **首をかしげる**
  疑問に思ったり、納得がいかなかったりする
- □ 56 **首をつっこむ**
  ある物事に関係を持ったり、関与したりする
- □ 57 **首を長くする**
  期待して待ちわびる
- □ 58 **下馬評**
  世間一般の人々による評判や批評
- □ 59 **甲乙つけがたい**
  どちらも優れていて優劣を決めにくい
- □ 60 **心に刻む**
  忘れまいとして、深く記憶にとどめる
- □ 61 **心を打つ**
  感動させて、深い感銘を与える
- □ 62 **心を奪われる**
  あるものに強くひきつけられ、夢中になる
- □ 63 **心を鬼にする**
  相手のためを思って、あえて厳しく接する
- □ 64 **腰が重い**
  物事に対して意欲的でなく、なかなか行動に取りかかろうとしない
- □ 65 **腰が低い**
  相手に対して謙虚で、丁寧な態度をとる
- □ 66 **虎視眈々**
  機会をねらって、じっと様子をうかがう様子
- □ 67 **腰を上げる**
  やっと物事に取りかかる。行動を始める
- □ 68 **腰を据える**
  一つの場所に落ち着いて、長い期間取り組む

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

中級（つづき）

- □ 69 **腰を抜かす**
  あまりの驚きに、立っていられなくなる
- □ 70 **言葉を濁す**
  はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる
- □ 71 **鯖を読む**
  自分に都合がいいように、数を適当にごまかす
- □ 72 **舌を鳴らす**
  舌で音を立てて、不満を表す。また、おいしさや感心を表す
- □ 73 **鎬を削る**
  互いに激しく争う
- □ 74 **如才ない**
  気が利いていて愛想が良いこと
- □ 75 **砂をかむよう**
  味わいや面白みが全く感じられないこと
- □ 76 **図星を指す**
  相手の考えや隠していることを、ぴたりと言い当てる
- □ 77 **背を向ける**
  関心を示さなくなったり、協力や支持をやめたりする
- □ 78 **袖にする**
  親しくしていた人を冷淡にあしらって相手にしない
- □ 79 **太鼓判を押す**
  間違いがないと保証する
- □ 80 **高をくくる**
  相手や物事を軽く見て大丈夫だと判断する
- □ 81 **血が騒ぐ**
  興奮してじっとしていられない気持ちになる
- □ 82 **血も涙もない**
  思いやりや情け心が全くなく冷酷である
- □ 83 **爪に火をともす**
  非常にけちで、苦労して節約する
- □ 84 **鶴の一声**
  多くの議論を一瞬で決めてしまうような、有力者の言葉
- □ 85 **手がかかる**
  世話や処理に手間や時間がかかる
- □ 86 **手玉に取る**
  相手を思い通りに操る
- □ 87 **手に余る**
  自分の力では処理しきれない
- □ 88 **手に負えない**
  相手の勢いや性質が強すぎて、どうにも処理できない
- □ 89 **出鼻をくじく**
  何かを始めようとする勢いを途中でそぐこと
- □ 90 **手を借りる**
  手伝ってもらう
- □ 91 **手を切る**
  今までの関係を断ち切る
- □ 92 **手をこまねく**
  何もせずに見ているだけで、何もしない
- □ 93 **手を染める**
  ある物事に関わり始める
- □ 94 **手を尽くす**
  考えられる限りの手段をすべて行う
- □ 95 **手を回す**
  目的を達成するために、あらかじめ準備や工作をする
- □ 96 **独壇場**
  ある人だけが思うままに活躍できる場所
- □ 97 **取り越し苦労**
  まだ起こっていないことに対してあれこれと心配すること
- □ 98 **二束三文**
  数が多くても非常に安いこと
- □ 99 **二枚舌**
  相手によって矛盾したことを言うこと
- □ 100 **猫の額**
  土地や場所が非常に狭いことのたとえ
- □ 101 **根に持つ**
  いつまでも恨みや不満を忘れないでいる
- □ 102 **寝耳に水**
  不意の出来事に驚くこと

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

中級（つづき）

□ 103 **根を詰める**
休まずに長い時間、熱心に物事を行う

□ 104 **背水の陣**
失敗すれば後がないという状況で、全力を尽くす覚悟

□ 105 **歯が立たない**
相手の力が強すぎて、かなわない

□ 106 **拍車をかける**
物事の進行を一層速める

□ 107 **鼻っ柱が強い**
気が強く、自分の意見を曲げない

□ 108 **鼻につく**
相手の言動が嫌味で不快に感じられる

□ 109 **鼻持ちならない**
相手の言動が自慢たらしく、我慢できないこと

□ 110 **鼻を明かす**
相手を出し抜いて、あっと言わせる

□ 111 **鼻を突く**
刺激の強いにおいが急に感じられる

□ 112 **歯に衣着せぬ**
相手に遠慮せず、思ったことをずけずけと言う

□ 113 **羽目を外す**
調子に乗って度を越し、大騒ぎをすること

□ 114 **腹に据えかねる**
怒りを抑えることができず、我慢の限界に達する

□ 115 **腹の虫が治まらない**
腹が立って、どうしても気持ちがしずまらない

□ 116 **腹をくくる**
どんな結果になっても仕方がないと覚悟を決める

□ 117 **腹を探る**
相手の考えや本心を知ろうとする

□ 118 **歯を食いしばる**
苦しさや悔しさをこらえて、懸命に耐える

□ 119 **膝を打つ**
なるほどと感心したり、急に思いついたりする

□ 120 **火の車**
家計や経営の状態が非常に苦しいこと

□ 121 **筆を執る**
文章を書いたり絵を描いたりし始める

□ 122 **頬を膨らます**
不満や怒りを感じて、口を閉じて頬を突き出す

□ 123 **枚挙にいとまがない**
数が非常に多くて、いちいち数えきれないこと

□ 124 **水と油**
性質が全く合わず、仲が悪いことのたとえ

□ 125 **水の泡**
努力や計画がむだになって消えてしまうこと

□ 126 **水を向ける**
相手が話し出すように、それとなく誘いかけること

□ 127 **耳に入れる**
情報を聞いたり、知らせたりする

□ 128 **耳に残る**
聞いた音や言葉が、いつまでも忘れられずに心に残る

□ 129 **耳を貸す**
相手の意見や相談を親身になって聞く

□ 130 **耳をすます**
音を聞き漏らさないように、注意して聞く

□ 131 **耳をふさぐ**
聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む

□ 132 **身を粉にする**
ある物事のために、苦労をいとわず懸命に働く

□ 133 **胸が騒ぐ**
悪い予感がして落ち着かない

□ 134 **胸に刻む**
忘れまいと心に深く留める

□ 135 **胸に秘める**
心の中にしまっておいて、人には言わない

□ 136 **胸を打つ**
感動させて心を強く揺さぶる

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

中級（つづき）

- □ 137 **目が泳ぐ**
  不安や動揺で、視線が落ち着かない様子
- □ 138 **目が利く**
  物事の良し悪しを見分ける能力があること
- □ 139 **目が肥える**
  よいものを多く見て、良し悪しを見分ける力がつく
- □ 140 **目くじらを立てる**
  小さなことを取り上げて、きびしくとがめる
- □ 141 **目と鼻の先**
  距離が非常に近いこと
- □ 142 **目の上のたんこぶ**
  自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人
- □ 143 **目星をつける**
  だいたいの見当をつけて、目標を定める
- □ 144 **目をかける**
  気にかけてかわいがり、世話をすること
- □ 145 **目を配る**
  全体に注意が行き届くように、あちこちを見る
- □ 146 **目をつぶる**
  相手の過ちや欠点を見ても、気づかないふりをして許す
- □ 147 **目を盗む**
  人の見ていない隙にこっそりすること
- □ 148 **目を光らせる**
  不正やミスがないか、厳しく注意して見張る
- □ 149 **横車を押す**
  道理に合わないことを無理に押し通そうとする
- □ 150 **横槍を入れる**
  他人の話や物事に、途中から口出しをして邪魔をする

上級（大人もまちがえる）150語

- □ 1 **相槌を打つ**
  相手の話に合わせて、調子を合わせてうなずく
- □ 2 **頭打ちになる**
  物事の成長や上昇が限界に達し、それ以上伸びなくなる
- □ 3 **頭が上がらない**
  相手に対して引け目や恩義があり、対等に振る舞えないこと
- □ 4 **頭を丸める**
  出家する、または責任をとって辞職や謝罪をする
- □ 5 **穴を埋める**
  欠員や不足分を補って、全体の状態を元通りにする
- □ 6 **息が詰まる**
  緊張や重苦しい雰囲気で、心理的に圧迫感を感じる
- □ 7 **息を凝らす**
  呼吸の音さえさせないようにして、神経を集中させる
- □ 8 **息を殺す**
  呼吸の音を立てないようにして、じっと静かにしている
- □ 9 **息を呑む**
  驚きや感動などで、一瞬呼吸を止めるほど緊張する
- □ 10 **威勢がいい**
  元気で活気があり、勢いが盛んである
- □ 11 **痛しかゆし**
  どちらとも決めかねて困る状態である
- □ 12 **一矢を報いる**
  相手からの攻撃に対して、わずかでも反撃や抵抗をする
- □ 13 **一杯食わす**
  うまいことを言って、まんまと人をだます
- □ 14 **後ろ髪を引かれる**
  心残りで、きっぱりと諦めきれない気持ちになる
- □ 15 **後ろ指を指される**
  陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする
- □ 16 **腕利き**
  ある仕事をする能力が優れていること
- □ 17 **腕自慢**
  自分の技術や能力が優れていると誇ること
- □ 18 **腕に覚えがある**
  自分の技術や能力に自信がある
- □ 19 **裏をかく**
  相手の予想を裏切るような行動をとって、出し抜くこと

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

上級（つづき）

- □ 20 **音沙汰がない**
  便りや連絡が全くない
- □ 21 **音に聞こえる**
  評判が広く世間に知れ渡っている
- □ 22 **お鉢が回る**
  順送りに役目や順番が自分に回ってくること
- □ 23 **折に触れて**
  機会があるごとに、その時々で
- □ 24 **尾を引く**
  物事が終わった後も、その影響や余韻が長く残る
- □ 25 **顔がきく**
  顔見知りが多く、特別な扱いを受けられる
- □ 26 **顔向けできない**
  恥ずべきことをして、相手に合わせる顔がないこと
- □ 27 **顔を売る**
  自分の名前や存在を広く知られるようにする
- □ 28 **影を落とす**
  ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと
- □ 29 **嵩にかかる**
  相手を圧倒するような勢いで強気に出ること
- □ 30 **肩透かしを食う**
  相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる
- □ 31 **肩を貸す**
  歩くのが困難な人の脇に寄り添い、支えて歩くのを助ける
- □ 32 **肩を叩く**
  上の立場の人が、それとなく退職をすすめる
- □ 33 **蚊帳の外**
  仲間はずれにされて、物事に関与できない状態にあること
- □ 34 **侃々諤々**
  正しいと思うことを堂々と主張して議論するさま
- □ 35 **気が気でない**
  心配や不安で落ち着かない気持ちであること
- □ 36 **気が遠くなる**
  意識がうすれる。また、話が大きすぎてぼうぜんとする
- □ 37 **気が咎める**
  自分のしたことに対して良心が痛み、後ろめたい気持ちになること
- □ 38 **肝が据わる**
  物事に動じず、度胸がすわっている
- □ 39 **肝をつぶす**
  非常に驚いて恐ろしくなること
- □ 40 **胸襟を開く**
  心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける
- □ 41 **気を利かす**
  相手の気持ちやその場の状況を察して、気の利いた行動をとること
- □ 42 **気を取られる**
  他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること
- □ 43 **気を張る**
  緊張して、気持ちをしっかり引き締める
- □ 44 **気を紛らわす**
  他のことをして、苦しい気持ちや退屈な気分をそらすこと
- □ 45 **気を回す**
  あれこれと推測して、余計なことまで考えること
- □ 46 **釘付けになる**
  ある一点から目が離せなくなる
- □ 47 **口を添える**
  他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす
- □ 48 **口を尖らせる**
  不満や不機嫌な気持ちを顔に出す
- □ 49 **口を糊する**
  やっとのことで生計を立てること
- □ 50 **口を開く**
  今まで黙っていた人が話し始める
- □ 51 **口を割る**
  かくしていたことを白状する
- □ 52 **首が飛ぶ**
  解雇されること

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

上級（つづき）

□ 53 **逆鱗に触れる**
目上の人を激しく怒らせる

□ 54 **檄を飛ばす**
自分の考えを広く知らせ、人々に行動を呼びかける

□ 55 **下駄を預ける**
物事の決定や処理を相手に一任する

□ 56 **喧々囂々**
大勢が口々に騒がしく言い立てるさま

□ 57 **腰砕け**
勢いよく始めたことが、途中で弱まってしまうこと

□ 58 **後手に回る**
対応が遅れて、相手の動きに追従する形になる

□ 59 **猿芝居**
見え透いた下手な策略や、わざとらしい振る舞い

□ 60 **舌鼓を打つ**
美味しいものを食べて満足する

□ 61 **耳朶に触れる**
ある事柄を耳にする、聞き知る

□ 62 **舌を出す**
あざけりや失敗したときなどのしぐさ

□ 63 **耳目を集める**
多くの人の関心や注目を集める

□ 64 **手中に収める**
自分の支配下や管理下に置く

□ 65 **白を切る**
知っていることを知らないふりをする

□ 66 **尻馬に乗る**
他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする

□ 67 **尻が軽い**
気軽にすぐ動くこと。また、軽はずみなこと

□ 68 **尻切れとんぼ**
物事が途中で中途半端に終わってしまうこと

□ 69 **尻に火がつく**
物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる

□ 70 **尻をたたく**
本人を励ましたり刺激したりして、やる気を出させる

□ 71 **白黒をつける**
物事の是非や善悪をはっきりさせる

□ 72 **水魚の交わり**
魚と水のように、切っても切れない親密な交際

□ 73 **青天の霹靂**
突然起こる思いがけない出来事

□ 74 **背筋が寒くなる**
おそろしさのあまり、ぞっとする

□ 75 **切羽詰まる**
物事が差し迫って、どうにも逃げ場がなくなる

□ 76 **先手を打つ**
相手が行動を起こす前に、あらかじめ対策を講じる

□ 77 **袖の下**
自分の利益のために、こっそり渡すわいろ

□ 78 **袖を引く**
人に合図をしたり、注意を促したりする

□ 79 **立つ瀬がない**
自分の立場が悪く、そこにいることができない

□ 80 **手綱を締める**
気がゆるまないよう、人の言動をきびしくおさえる

□ 81 **手綱を緩める**
厳しく管理していたものを、少し放任して自由にする

□ 82 **血道を上げる**
ある物事に夢中になり、他のことが手につかなくなること

□ 83 **手が込む**
細部まで念入りに作られていて、複雑である

□ 84 **手前味噌**
自分で自分のことを褒めること

□ 85 **手を引く**
関与していた物事から関係を断つ

□ 86 **手を広げる**
事業や活動の範囲を大きくする

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

上級（つづき）

- □ 87 **天秤にかける**
  二つ以上の事柄を比較して、どちらが良いか検討する
- □ 88 **堂に入る**
  学問や技芸などが十分に上達し、優れている
- □ 89 **虎の尾を踏む**
  とても危ないことをする。大きな危険をおかすたとえ
- □ 90 **泥をかぶる**
  他人の罪や責任を代わりに引き受ける
- □ 91 **泥を塗る**
  恥をかかせて名誉を傷つける
- □ 92 **逃げ口上**
  追及を逃れるために言う、言い訳やごまかしの言葉
- □ 93 **錦の御旗**
  自分の行為を正当化するために掲げる、もっともらしい名目や権威
- □ 94 **錦を飾る**
  成功して故郷に帰る、または立派な姿で帰ってくる
- □ 95 **二の舞を演じる**
  前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す
- □ 96 **熱を上げる**
  ある物事に夢中になってのめり込む
- □ 97 **歯が浮く**
  軽薄な言動やキザな様子に不快感や気恥ずかしさを覚える
- □ 98 **歯ぎしりする**
  悔しさや怒りで、どうにもならない気持ちを抑える
- □ 99 **鼻息が荒い**
  意気込みが激しく、自信に満ちている様子
- □ 100 **話の腰を折る**
  人の話や仕事の調子を途中で妨げる
- □ 101 **花を添える**
  物事に華やかさや趣を加えて、より一層引き立てる
- □ 102 **花を持たせる**
  相手を立てて、功績や名誉を譲る
- □ 103 **羽を伸ばす**
  束縛から解放されて、のびのびと心身を休める
- □ 104 **腹を割る**
  隠し事をせず、ありのままの気持ちを打ち明ける
- □ 105 **膝を屈する**
  相手に負けを認めて従うこと
- □ 106 **膝を突き合わせる**
  向かい合って、本音でじっくり話し合う
- □ 107 **顰みに倣う**
  善悪の判断をせず、ただ他人の真似をする
- □ 108 **一泡吹かせる**
  相手を驚かせたり、慌てさせたりして、ぎゃふんと言わせる
- □ 109 **顰蹙を買う**
  言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる
- □ 110 **袋小路に入る**
  行き詰まって、それ以上進展しなくなること
- □ 111 **筆が立つ**
  文章を書く能力が優れている
- □ 112 **腑に落ちない**
  納得がいかず、合点がいかない
- □ 113 **歩調を合わせる**
  他人の行動や考え方に合わせて、自分も行動する
- □ 114 **骨身に染みる**
  経験や教訓などが深く心に刻まれる
- □ 115 **骨身を惜しまない**
  自分の労苦をいとわず、ひたすら懸命に働くこと
- □ 116 **骨を埋める**
  その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること
- □ 117 **眉に唾をつける**
  だまされないように用心する
- □ 118 **眉を曇らせる**
  心配や不安のために、顔を暗くする
- □ 119 **眉をひそめる**
  不快感や心配事のために顔をしかめる

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます

慣用句一覧表（早見表）ふりがなつき

初級→中級→上級の順／おぼえたら□にチェック

上級（つづき）

☐ 120 **眉を開く**
心配がなくなって、ほっと明るい顔になる

☐ 121 **見得を切る**
歌舞伎で動きを止めてポーズをとる。また、自信ありげに大げさな態度をとる

☐ 122 **見栄を張る**
実際以上に自分をよく見せようと振る舞う

☐ 123 **見切り発車**
十分な準備や検討をしないまま、物事を開始すること

☐ 124 **見切りをつける**
これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる

☐ 125 **水を打ったよう**
大勢の人が急に静まり返る様子

☐ 126 **身に余る**
自分にはもったいないほどである

☐ 127 **身につまされる**
他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる

☐ 128 **身の置き所がない**
恥ずかしさや居心地の悪さで困る

☐ 129 **身の毛がよだつ**
恐ろしさや不気味さで、ぞっとする

☐ 130 **見る目がある**
物事の良し悪しや価値を正しく判断する能力がある

☐ 131 **身を引く**
地位や立場から退く、または関係を断つ

☐ 132 **身を寄せる**
頼る所がなく、他人の家に住まわせてもらう

☐ 133 **胸算用**
心の中で収支や見通しを計算すること

☐ 134 **胸が潰れる**
悲しみや心配で、たまらなく苦しくなること

☐ 135 **胸を焦がす**
あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること

☐ 136 **目がくらむ**
欲望や強い刺激で正常な判断ができなくなる

☐ 137 **芽が出る**
才能が認められ、成功の兆しが見えること

☐ 138 **目処が立つ**
物事の達成や解決の見通しがつく

☐ 139 **目の色を変える**
ある物事に熱中したり、激しい感情をあらわにしたりする

☐ 140 **目端が利く**
その場の状況や必要を素早く察して、うまく立ち回ることができる

☐ 141 **目をかすめる**
人の見ていない隙を見て、隠れて何かをする

☐ 142 **芽を摘む**
将来の可能性や発展の芽を早い段階で取り除く

☐ 143 **目を向ける**
ある対象に関心を持ち、注意を払う

☐ 144 **面目躍如**
その人らしい活躍をして、評価を高めること

☐ 145 **面目を失う**
世間に対する名誉や体面を傷つけられる

☐ 146 **面目を施す**
名誉を保つ、または面目を立てる

☐ 147 **屋台骨が傾く**
組織や生活の基盤が揺らぎ、存続が危うくなる

☐ 148 **槍玉に挙げる**
ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる

☐ 149 **溜飲を下げる**
不平や不満を解消して、胸のつかえが取れてすっきりした気分になる

☐ 150 **輪をかける**
ある物事の程度がさらに甚だしくなるようにする

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句一覧」のプリント一覧がひらきます